



広報

ふまし

第270号

平成25年4月10日発行

The special Biennial
in Japan



馬路村は
「日本で最も美しい村」
運動に参加しています。

「第63回子ども県展」推薦

推薦

馬路小4年 大野菜月さん



題 「キャラクターをくぐりたい」

【審査員評価】モデルの性格や、人の動きなど顔の表情や色づかいで表現できています。伸び伸び描かれている良い作品です。作者の感性の豊かさが感じられます。

「第24回読書感想画コンクール」最優秀賞 馬路小1年 大野暖人くん



題 「かんぱれもぐらマシーン」

【審査員評価】もぐらマシーンでトンネルをほっているようすがよく描けています。色づかいが全体に明るくきれいです。作者がおじいさんのお見舞いに行くときトンネルを通った経験を思い出しながら画面を組み立てていったと思います。よく工夫された素晴らしい作品です。

平成25年度 一般会計当初予算	2・3
おらか村の学校便り	4・5
おらのトピックス	6
ハミソクゆーす・ホームヘルパー養成講座	7
森林鉄道100年物語(10)	8・9
Dr. 白田のアドリヲばなし	10

目次

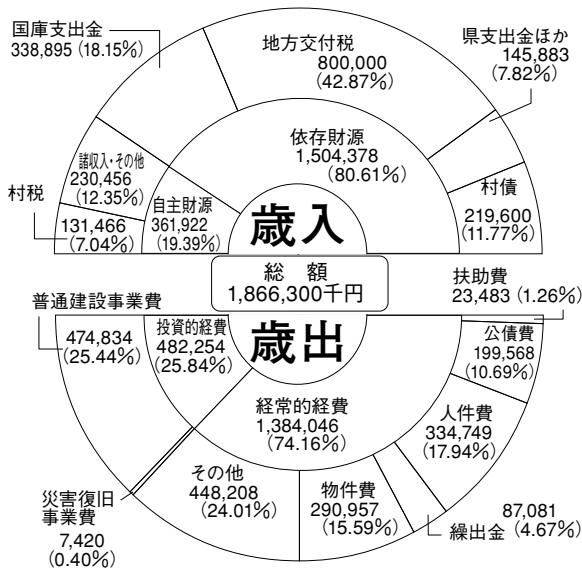
Ben Today ～へんきょう～	11
ふるさとへの便り・フォト人ウオッチング	12
赤ちゃん万歳・馬路村非壇	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら 村のできごと	16

平成25年度

一般会計当初予算 18億6千6百30万円

平成24年度国の大型補正予算による、地域の元気交付金が創設されました。

この交付金は実質平成25年度予算に適用して、公共的な施設の新設、村単独事業へも充当できるものです。馬路村はこの交付金を活用し、村のインフラ整備や人口対策、馬路診療所の新設設計、及びショートステイ事業の実施、小水力発電の事業化など取り組んでいきます。



前年当初比

9.91%増

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,504,378千円（構成比80.61%）、自主財源が361,922千円（同19.39%）となっています。今年度は国の経済対策による地域の元気臨時交付金が創設され、126,681千円を見込んでいます。

対前年度で見ると、自主財源は△17,558千円（4.63%）の減となっていますが、これは人口減による村税の減収や村債を増やし基金繰入金を少なくしたことによります。村の自主財源である村税は131,466千円で、前年度に比べ△4,240千円（3.12%）の減となっています。また、収入の大部分を占める普通交付税は、平成24年度から算定方式の変更で大幅な増額となりました。今年度は、昨年より50,000千円増額の800,000千円を計上しました。

また、不足する財源は基金の取り崩しを計上しています。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は1,384,046千円で、前年度に比べ51,449千円（3.86%）の増額となっています。投資的経費は482,254千円で、対前年度116,851千円（31.98%）の増額となっています。また、目的別では、増額となった主な費目は民生費、農林水産業費、土木費であり、減額となった主な費目は、公債費となっています。増額となった主な理由は、民生費ではデイサービスセンター増築（ショートステイ整備）工事によるものです。農林水産業費では、林道開設事業費、坂本、西平野、ヒナド、上坪、野久保各頭首工改修工事によるものです。土木費では村道改良工事、村道2橋の改修工事等によるものです。公債費は、一部償還の終了により、△48,495千円の大幅な減額となっています。

《取り組む主な事業》

総務課

○若者定住と交流人口の拡大施策

若者定住には、職としての産業振興・住としての居住環境の充実が必要であり、この実現のため、諸施策を関係機関と協力していきます。また、拠点施設であるふるさとセンター、馬路温泉、ゆずの森、魚梁瀬温泉など各施設と連携し、観光客が長い時間滞在できる仕組みづくりに取り組み、交流人口の拡大に取り組みます。

○少子化への対応

少子化は様々な施策を総合的に組み合わせ、子どもを育てる喜びや安心感が持てる環境作りが大切です。今年度は①出会いの場作りの企画実

行②保護者・PTA等による子育て環境の整理・調査③義務教育終了時までの医療費補助制度の継続④放課後子ども教室・スポーツ少年団活動など子どもとの安全と地域住民との関わりによる子育て環境の充実⑤小中連携一貫教育の充実など行う。

○防災に強い村

台風や大雨、地震対策として県道、村道の補修及び点検を行う。特に本年は村道の舗装状態やトンネル、法面及び構造物の点検を行い、次年度以降の補修につなげていきます。橋梁については瀬戸谷1号橋、中の川橋補修工事を行います。また、各地区で組織している自主防災組織については、避難路や隣近所の安否確認などの訓練を実施します。

健康福祉課

地域福祉の推進

平成24年3月に策定しました地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、行政・社協・住民の官民一体となつた村の福祉推進のための活動を展開していきます。

主な具体的施策

●シヨートステイ事業の開始
介護が必要になつても住み慣れた村で、安心・安全に生活が続けられるよう、村では在宅で介護している方の介護疲れや、病氣、冠婚葬祭、旅行、などの理由で介護ができないとき、要介護者を短期に預かる施設として、デイサービスセンターに併設して、宿泊のできる短期入所生活介護施設を建築し、事業を開始します。これにより、より多くの要介護者の在宅生活継続につなげます。

●有償運送事業の試験運行
村民の生活を支える移動手段として、村外の医療機関への通院者に、有償の運送事業の実証運行を行います。

これは通院者の利便性を図るとともに、通院介護者の負担を軽減するための事業で、自宅から医療機関までの送迎を比較的安価な料金で行うものです。

産業建設課

地域資源を活かした産業振興と生活基盤の整備に努め、魅力と活力のある地域づくりに取り組みます。

●雨の多い本村では再生可能エネルギー利用の取り組みとして細井谷で小水力発電を計画し早期の完成を目指します。

●簡易水道
本年度の馬路地区簡易水道施設の改修事業では、水源地の栃谷に配水施設整備と影地区の各家庭までの配水管の布設替えを行います。










●国土調査
本年度の調査区域は相名地区で調査字名は、中ノ畝、六谷、押谷、夏尾北平、夏尾南平、北路が対象となります。

●林業振興
林道・林業専用道の開設、森林所有者等が実施する作業道開設経費への支援等、インフラ整備を促進するとともに、森林所有者等が施業地の団地化を図り、間伐を実施する、森林経営計画を支援し、森林所有者の山林所得向上を目指します。

木材加工分野においては、機械の更新に対して支援し、事業の効率化を進め、また、加工品の販売対策としてホームページの改良に補助を行うことで直販体制を推進し、事業体の経営体

平成25年度村民一人当たりの一般会計予算額

1,842,349円/人… (18億6千6百30万円/22年国勢調査人口1,013人)

40,734円 中芸消防署(消防-救急) 	464,479円 農道、林道、村車小規模など 	308,079円 住民票、戸籍、選挙、統計、有職放送、交通安全など 
121,612円 小中学校、教育委員会 	70,505円 観光、商工会、納涼祭など 	421,592円 保育所、健康診断、年金、ごみ処理など 
7,420円 農地・道路災害など 	119,954円 村道、河川管理、公営住宅など 	311,925円 議会、借金返済など 
平成25年度末 基金残高見込み 18億3千万円	平成25年度末 地方債残高見込み 23億7千万円	
一人当たり貯金額 1,806,515円	一人当たり借金額 2,339,585円	

●農業振興

国の事業を活用し、頭首工や水路の整備を行うことで、水田の維持を推進していきます。また、引き続き村車小規模事業により、インフラ整備を行い、作業の効率化を進めていきます。

●農業者の高齢化や後継者不足、荒廃農地が増加傾向にあるなど、地域の緊急課題を解決するための『人・農地プラン』を策定します。特に、水田集落の生産力の向上と保全にむけた集落営農組織の立ち上げに向けた取り組みを関係機関と連携のうえ行います。

農協が行う種子油の効用と有効利用法等、高知大学と進める共同研究費やゆず化粧品の販売支援を通してゆず産業の販路拡大販売力向上と雇用の拡大

●観光・商業振興

国の重要文化財に指定されている「旧魚梁瀬森林鉄道施設」をはじめ、朝日出山の「大杉お化け杉」や千本山、うまし、やなせ温泉等、村にある観光資源を活かすため、馬路村観光協会や馬路村公認むらの案内人クラブ等観光関係団体との協議、連携により、馬路村の観光産業の振興を図ります。

有害鳥獣対策として本年度からサルの駆除に対する報奨金制度を新設するほか、鹿の被害対策事業(駆除報奨金制度・ネット設置補助・狩猟免許取得補助・狩猟税の補助等)については、県や関係市町村、猟友会等との連携により、二層対策を強化していきます。

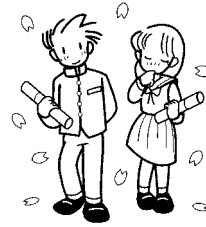
教育委員会

村では、望ましい勤労観・職業観を持ち、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成を目指したキャリア教育や、小・中学校が連携し9年間を通じた教育活動の推進、家庭学習習慣の定着と個に応じた教育で基礎学力の定着と向上を教育行政の重点として取り組んでおり、「学校評価」や「学校改善プラン」などで開かれた学校づくりを行うこと、学校運営や授業改善を図り、学校は家庭や地域との理解を深めるとともに、連携した取り組みによる教育の振興を行っていきます。全国学力・学習状況調査等の結果では、学力の定着状況は改善傾向にあり、取り組みの成果が上がってきています。

高知県では、「重点プラン」として小・中学校の学力を全国上位に、小・中学校の体力、運動能力と中・小学校の学力は全国平均まで引き上げることや児童生徒の自尊感情を育むとともに、社会性、規範意識を高めることを目標として取り組んでおり、村でも少子化による児童・生徒の減少や学力・体力向上など、本年度も引き続きこれらの教育課題を中心とした取り組みを進めていきます。

また、地域の生涯学習ニーズや活性化に込める事業にも、積極的に職員が出向き、地域の方々と共に取り組むこととしています。

学校便り 22



馬路中学校では3月15日に1人が、魚梁瀬中学校では3月17日に3人が、仲間と3年間苦楽を共にした学舎を巣立つとともに、4人全員馬路村をも巣立っていきました。今回の「おらが村の学校だより」では、両中学校の卒業生に、中学校での思い出や将来の夢を語ってもらいました。

馬路中学校の卒業式
(3月15日)



僕にとつて一番心に残っていることは、小学1年生の時から続けている野球です。中学校に入ると野球のレベルが上がリ、試合ではいつも緊張しました。しかし、苦しい時でも仲間と一致団結して、その場を乗り切ってきました。高校では、中学校までに学んだことを活かして、レギュラーを目指したいと思いません。もちろん野球だけでなく、トレーニング方法や栄養学も学んで、充実した高校生活にしたいと思っています。



清岡 龍哉

馬路中学校

村を巣立った中学生

一番心に残っていることは、応援合戦の団長をしたことです。白組の中学3年は私一人だったので、小・中学生をまとめるのは難しかったです。結果は負けましたが、みんなが協力してできたことがうれしかったです。中学生になって小学生的なところより運動する量が増え、体力がついたことで風邪もひかずに、3年間、無遅刻・無欠席で通うことができました。高校生になっても、健康で通い、部活と勉強をがんばりたいです。



梶原 真友

魚梁瀬中学校

魚梁瀬中学校の卒業式
(3月17日)



中学3年間の思い出に残っていることは修学旅行です。私は東京に行くことも、飛行機に乗ることも初めてでした。国会議事堂や最高裁判所、劇団四季の観劇など様々な場所へ行けたことが心に残っています。高校では、毎日コツコツ勉強することをがんばりたいです。また、部活は音楽部に入ってギターを弾きたいです。



伊吹 麻依花



米山 千晴

私は、中学校生活で修学旅行が思い出に残っています。そこで学んだことがあります。それは、自信を持つということです。私は、今までおとなしい性格でしたが、修学旅行では、あまり話したことがなかった馬路の女子と話すことができました。そこで、私は誰とも話せるということが分かりました。高校では、全然知らない人たちと出会い、新しい世界に入ると思うけれど、何事にもチャレンジし、自信を持ってがんばりたいです。



おらが村の

魚梁瀬小学校の5・6年生は、2年前の大地震で大きな被害を受けた宮城県気仙沼市の大島小学校と交流をしています。今年の2月、5年生の社会科の授業で、災害と情報のかかわりについて手紙で質問をしたところ、このたび大島小学校の5年生12人から心のこもった返事が届きました。



気仙沼市立大島小学校の子どもたち

- 気仙沼市大島は、気仙沼湾の入口に浮かぶ、周囲22km、人口約3,000人の島です。
- 「緑の真珠」と讃えられている大変美しい島ですが、震災では島を2つに分けるほどの津波と火災に見舞われ、31名の方が亡くなりました。
- 北限のゆず生産地として、栽培や加工を行っています。

気仙沼の小学生と交流しているよ

大島小学校5年生からのメッセージ

- 高知県で地震があったらすぐ高台にひなんしてください。
- たくさんの支えん物資が送られてきてとても助かりました。送ってきてくれた方にはとても感謝しています。
- これからも私たちといっしょにがんばりましょうね。
- (震災から)もうすぐ2年になります。震災のことをわすれずに伝えていきたいと思います。
- (ライフラインが復旧したときは)今の生活が、すごく便利に思えました。不思議な感じでした。
- 「つらい思い出だからいやだ」ではなく、この体験はわすれないでいたいと思います。
- 今でもがれきが家の近くにありますが。
- 来年は6年生なので、おたがいがんばりましょう。

魚梁瀬小学校

魚梁瀬小学校5年生からのお礼

- みんなに答えてもらいうれしかったです。
- 答えてくれたことを今後の勉強に役立てていきます。
- 6年生になるので、おたがいがんばっていきましょう。

交流して思ったこと

- 手紙を書くのはたいへんだったけど、まだ会ったことのない人と出会うことができよかった。
- 自分の知らない世界がどんどん広がって楽しかった。
- いつか大島に行ってみたい。



魚梁瀬小学校5・6年生

●……………芸 術……………●
 第24回
 読書感想画中央コンクール小学校低学年の部
 ひなと
奨励賞受賞 馬路小1年 大野 暖人くん



●……………スポーツ……………●
スポーツ県民会議顕彰受賞
 ひでとし
木下 英年さん(東川)



第24回高知県読書感想画コンクールで最優秀賞を受賞した『がんばれ!もぐらマシーン』の作品(表紙の絵)が、全国審査(東京)に進み、第24回読書感想画中央コンクール小学校低学年の部で見事奨励賞を受賞しました。

県の表彰式は、平成25年2月24日(日)に行われ、「すごく緊張したあ」というお母さんに対し、「全然緊張せんかったよ」と笑顔の暖人くん。ダブル受賞おめでとうございます。

平成5年9月に馬路スポーツ少年団(第6期生)コーチに就任し、現在に至るまでコーチ兼監督代行を務められています。

ボランテニアとして20年間子どもたちを指導され、チームは県内外の大会でも数々の優秀な成績を収めています。

スポーツ活動の実践と指導に当たり生涯スポーツの普及振興に顕著な成果を挙げた功績が認められ、今回の受賞となりました。

●ひな祭り●●●

女の子のお祭り



まかいちよって家

おひな様を飾る行事の由来は、いろんな説があるようですが、いずれも、無病息災を祈って邪気をはらう女性中心のお祭りです。

数年前から、近隣の市町村では、風情のある町並みに、ひな人形を飾って、訪れる人々を楽しませてくれる催しが始まっています。

古式ゆかしい伝統文化の継承を、「馬路村でも何とかできないですか」と問われ、「うーん」とさんさん迷い悩んだ挙げ句、数人の協力者を得て今年『金林寺』と村の玄関口『まかいちよって家』に飾ってみました。



初めてのこともあり、何しろ準備不足で満足な宣伝もできず、予算もゼロ。そんな中、教育委員会の後援をいただき、保育園児や「あつたかサロン」の皆さんに多少なりとも喜んでもらえることができたと思います。

ひな人形をご提供いただきました皆さま、本当にありがとうございました。来年は、それぞれのご家庭で飾ってみては…。

—ひな祭り実行委員会—

ハミングゆ〜ずin 愛南町

初の県外公演

2月23日、愛媛県南宇和郡愛南町で行われた「見つけてみよう」人権コンサートに、ハミングゆ〜ず7人が参加しました。



一本松公民館
(愛媛県南宇和郡愛南町)

「君をのせて」を披露しました。会場の方々からは「ハーモニーがしっかりしてるね」「とてもきれいな声」など、たいへんご好評をいただきました。少しほっとした次第です。コンサート最後の震災復興支援ソング「花は咲く」と、地元一本松中学校・篠山中学校の生徒たちが作詞作曲した「今を生きよう」。

は、初めの演奏の不安もありましたが、より多くの人々に我々の演奏を聴いてもらえない機会でもあり、出演することになりました。当日は地元愛南町で活動しているコーラスやバンド、和太鼓の演奏が繰り広げられました。

ゆ〜ずは、「わが大地のう

達の輪も、どんどん広がっていきます。みなさん、ハミングゆ〜ずで、楽しい旅行、いや演奏をしてみませんか？

馬路村社会福祉協議会ではご家族の介護や地域での福祉活動で活躍するために必要な技術、知識を習得するホームヘルパー養成講座(2級課程)を開催しました。(村内9人)は4カ月間、診療所の白田先生をはじめ、遠くは高知市からの講師に来ていただき平日

の夜間や土日を使って、福祉や介護の基礎知識、ヘルパーの職業倫理などの講義を58時間、食事や排泄の介助、車椅子の操作などの基本的な介護技術演習を42時間、ヘルパー事業所等での実習が30時間、あわせて130時間に及ぶ講義や実習をこなして資格を取得しました。



▲講義 (馬路村就業改善センター 2階ホール)

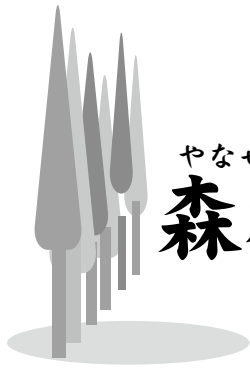


▶足浴



◀おむつ交換

この講座を受講したことでヘルパーの大変さ、難しさ、嬉しさを感じた受講者も多かったようです。これから地域や介護サービス事業所などいろいろな場面での活躍を期待しています。



やなせしんりんてつどう

森林鉄道100年物語 (10)

— 明治44年開通 —

文・構成 清岡博之



上/昭和4年に架け替えられた明神口橋で神戸市周辺からのツアー観光客44人をガイドする。このときは「馬路村公認 むらの案内人クラブ」からガイド2人を派遣し、ひとりが橋の説明を行い、一方がヒノキ材で建造されていた当初の写真をかかげて紹介している。川のせせらぎと新緑のなかでのガイドは好評である。

＝24年6月24日

多くの観光客を呼び込む

2,129人

74グループ

24年度 村内への経済効果 650万円

その後数十年を経て地域林業はすっかりやせ細ったもののお、森林鉄道の遺産を随所に残しているのがこの地域の特色である。

このように森林鉄道は戦前から昭和30年代にかけて最盛期をむかえ、地域産業の象徴として、また往来する人の足として、昭和38年の完全撤去まで運輸の主役を果たした。馬路村は豊富な山林資源を背景に木材の供給地として一時代を築くことになる。

◇ 主役から廃線へ
今から102年前、明治44年に馬路・田野間(21,234m)に本格的な森林鉄道が全国で3番目の早さで開通している。大正6年には馬路から魚梁瀬を経て石仙までに完成し、やがてこの地域に総延長250kmにおよぶ国内屈指の森林鉄道網が整備されることになる。主要な谷沿いへは支線が入りこみ、ときにはインクラインをはさんではるか山の上まで鉄路をのばした。

◇ ふたたび脚光を

草にうずもれ、人々の記憶のなかに置き去りにされつつあった森林鉄道遺産がふたたび脚光を浴びることになったのが、国の重要文化財への指定である。「中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会」がとりまとめた調査報告書によって平成21年、隧道や橋など18物件がまとめて指定をうけた。

それまでも機関車の保存と活用がされてきたのだが、これにより貴重な歴史資料としての価値付けが確定し、輝きが一層増した。そして高知県行政が県東部の主

要な観光資源として県内外に大々的な売り出しをかけてくれるようになる。その成果の一端として「馬路村公認 むらの案内人クラブ（杵山逸男会長 12人）」が昨年度に案内した観光客等だけでも2,129人、経済効果では馬路温泉での食事、林鉄乗車、ふるさとセンターでの物品販売など650万円ほどにあらわれる。

山で汗水を流し、森林鉄道と歩んだ村人の暮らしを私たちは語り伝えなければならぬ。そのことで都市部に住む人々にも村へのよき理解者、共感者になっていただければなによりである。（おわり）



上/オオムカエ隧道を案内する。大阪河内長野市町内会 20 人のお客さんである。このときは与床橋から軌道跡を2.5km歩いた。＝24年5月31日 右/旅行会社からの問い合わせにはふるさとセンターへ立ち寄る行程プランを必ず提案する。ゆず製品や木工品などお土産もたくさん買っていた。11月には「ゆず狩り体験」もすすめる。＝24年6月7日 大阪からのツアー



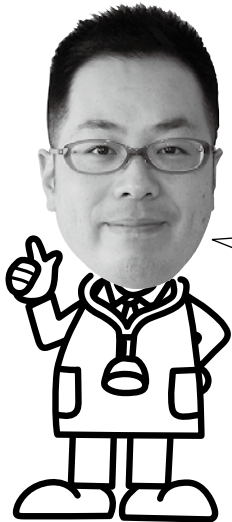
< 木と人に恵まれて 80 年 >



杵山逸男
昭和8年生

おやじや親せきも山仕事をしていたので自然とその道に入った。それまでも手伝いはしていたが正式には昭和24年に営林署へ雇われ、中川事業所へ入った。住み込む小屋は中川の奥の詰め、甚吉森の下あたりであった。終戦間もないころだったので軍用に使われる予定だった木材がまだ谷に残っており、辺材はすでに朽ちかけていたが杵山喜與敬さんが貨車に積み込みをしていた。石仙まで出し、ここからは西川からの貨車とともに蒸気機関車が引張ってしもへさがった。28年に転職し、井上満さんの製材所で45年間勤めることになる。

魚梁瀬の魅力は千本山を中心とした雄々しい自然と住民の人情、そして森林鉄道の歴史文化だと思っている。これらはいずれも私たちの時代だけで食いつぶしてよいものではない。後世に伝え、残していく義務がある。微力ではありますが仲間とともにつとめの一端をこれからも果たしていきたいと思っております。そのことが村へのなにがしかの貢献になれば嬉しく思います。



Dr.白田の アドリブばなし

この3月をもって馬路診療所を離任することになりました。2年間の短い間でしたが、馬路村の皆さんには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。4月からは、高知市の久病院^{ひさ}の内科で勤務する予定です。

やっぱり元気な村やった!

馬路村は若い方が多く開放的でイベントも多く元気な村といった印象でした。スカッシュバレーやうまじっくクラブ、運動会などに参加し夫婦で楽しませてくれました。

馬路では医師になって初めての一人診療所勤務でした。一人診療所はとてもやりがいがありますが責任も重く、日々の診療で難しい判断を迫られる場面も多くありました。馬路診療所勤務を通じて学んだことが数多くあり、医師としての貴重な財産になりました。

昨年には、安田東洋線の通行止めがありました。医師としても村民としても道路の重要性を痛感しました。幸い通行止めの間に、搬送を急ぐ救急患者が出なかったのにはホッとしました。

木下課長の粋な計らいもあり、新診療所のコンペや設計会議に参加させていただきました。自分は建築に興味があり、とても楽しい時間でした(医師よりも建築士になったほうがよかった?)。皆さんに喜んでもらえる新診療所を作るために、現在も協議を重ねています。馬路を離れても完成まで微力ながら手伝っていくつもりです。

また、馬路の水が合ったのか妻が妊娠し無事元気な娘(名前は莉央です)を出産しました。とても嬉しく忘れられない思い出です。妻が妊娠したこ



とで、妊婦の家族の立場や思いというものを初めてわかった気がします。

後任には後輩の盛實先生^{もりざね}が4月から勤務されます。馬路村の医療に貢献してもらえたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

妻からも馬路村の皆さんにメッセージがありますので、読んでいただければ幸いです。

主人が馬路村勤務を希望し、2年越しでようやく希望が叶いました。

そして、気がついてみると馬路での生活もあっという間に2年が経ちました。

この2年間で、たくさんの方との出会いがありました。

毎週月曜日のあったかサロンでは、たくさんの方に温かく迎えていただき、手作りのものをプレゼントしていただいたり、いろんな方とお話をさせていただきました。

また、ひよこクラブでは、可愛い赤ちゃんやママさんたちと触れ合うことができ、自分が母親になったときの良い勉強ができたと思っています。

そして、お中元とお歳暮の時期には、農協からアルバイトのお声も掛けていただき、久しぶりに働く楽しさも感じることができました。

馬路に来て一番の思い出は、馬路で赤ちゃんを授かったこと。

妊娠の報告をしたときに、一緒に涙を流して喜んでくださった方がたくさんいたこと。本当に嬉しかったし、とても幸せに感じました。

これからも、娘の莉央を連れて温泉に入り来たり、馬路の自然を感じに来たいと思います。

皆さまも、これからも笑顔溢れる毎日をお過ごしください。

またお会いできる日を楽しみにしています。

直子

たくさんの方の思い出ありがとう

Ben



Today

～べんきょう～

国際交流員：ベンジャミン・ウィルフォード
(イギリス コーンウォール出身)

「復活祭」知っていますか！

欧米の多くの国々ではスプリング（春）といえば、復活祭です。皆さんは「復活祭」という言葉を聞いたことがあると思いますが、イギリスでは復活祭をどういうふう^に祝うのかを紹介したいと思います。

「復活祭」はキリスト教の最も重要なお祝いの日です。イエス・キリストが十字架にかけられて死んだ後、3日目に復活したことを記念します。ヨーロッパでは、復活祭を表す言い方がいっぱいありますが、英語圏だけは「Easter」と呼びます。この「イースター」という言葉はゲルマン（ドイツ）神話の春の女神、「Eostre」^{エオストレ}に由来していると言われています。現代のイースターのイメージになった、「イースター・バニー」（復活祭のうさぎ）もドイツの影響を受けていると言われています。実は、このイースター・バニーと春の映像は宗教的な象徴より多いです。

復活祭は移動祝日で、年によって日付が変わり、3月22日から4月25日の間のいずれかの日曜日に行われます。復活祭の前の「グッド・フライデー」（聖金曜日）と直後の「グッド・マンデー」（聖月曜日）も祝日になっていますので4連休になることから、イギリスの「ゴールデンウィーク」と言えるでしょう。

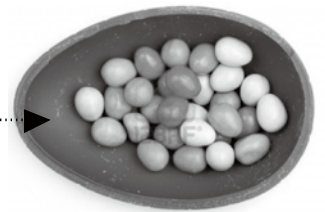
「マザーリング・サンデー」（母の日曜日）はイースターの前の日曜日に行います。子どもたちが母親に感謝を伝えるため、朝ご飯を作ってベッドまで運んだり、母の代わりに一日中家事をしてあげたりします。その上、伝統的なカードを作ったり、「プリムラ」や「ラップサイセン」のような春の花をあげるのも一般的です。6月に「父の日」もありますが、なぜか、あまり祝われていません。フェアじゃないですね！



イースター・バニー



ホット・クロス・パン



イースターエッグ&中身

イースターでは、いろんな伝統的な食べ物を作って楽しめます。

例えば、グッド・フライデーにスパイスとドライ・フルーツをたっぷり入れた上にアイシングで「クロス」（十字架）の飾りがつけられている「ホット・クロス・パン」という菓子パンも作ります。しかし、イースターといえば、最も有名な食べ物はイースターエッグです。

新しい生命のイメージで、エッグとヒナは復活の象徴になりました。昔からゆで卵を飾っていたので、現在も、卵の形をしたチョコレートは非常に人気があります。チョコやお菓子を詰めたエッグはカラフルなホイルで包まれているので、子どもたちは大好きです。私もイースターには一日中エッグをガンガン食べてしまいます。これは「子どもの頃の話だけど」と言いたいですが…。



イースターには、いろんな迷信があります。私が最も変だと思ったのは、グッド・フライデーにパセリとジャガイモを植えたら縁起がいいという迷信です。そして、女性がパセリを植えないとなぜか縁起が悪いそうです。考えてみたら、グッド・フライデーの日が毎年変わるので、うまく生えないかもしれませんね！



ぐるぐるの便り 43



馬路村の皆さん、こんにちはー!!
 元気にお過ごしでしょうか?
 数年前にも一度、このふるさと便りに載せていただきました清岡美沙が…また、やってまいりましたー!!



現在、私は清生みさという芸名

で、大親友である蓮未エリナというパートナーと共に、『どらネコ本舗』という声優ボーカルユニットを組んで、主にラジオ出演やライブ活動をしています。(※アイドルではありません。笑)

そしてなんと…3月には私たちのCDが全国発売されました!!馬路村で培った感性を發揮し、自ら作

詞もしています。

ぜひ二度聞いていただければ嬉しいですよ(興味のある方は『どらネコ本舗』で検索してね☆)

私は今東京で生活しています。が、故郷である馬路村がテレビに出たり、イベントに出たりと頑張っている姿を見て、すごくやる気をいただいています。

最近仕事も増えて、なかなか村に帰れる機会がありませんが、馬路村の頑張りに負けないように私も元気に頑張りますので、応援よろしくお願いします。



負けんぞ! 馬路村

東京都 清岡 美沙さん
 (相名出身)



フォト人ウオッチング 50

～魚梁瀬観光の顔～ 井上 洸士郎さん

魚梁瀬地区では日曜日や祝日に朝から元気な警笛が聞こえてきます。魚梁瀬丸山公園を周回する、復元された森林鉄道が走っているのです。

その森林鉄道の運転手をしているのが、井上洸士郎さんをはじめとする、馬路村観光協会魚梁瀬支部林鉄部会の方たちです。井上さんは実際に魚梁瀬森林鉄道が走っていた時代を生きて、乗車されたこともあるそうです。安田町の不動駅まで乗っていく途中、森林鉄道の車窓から見える景色が、印象的だった。と懐かしそうに話していました。

最近、森林鉄道が脚光を浴び、テレビの取材などが頻繁に魚梁瀬に入るようになりました。

昨年末に放送されたNHKの番組では、人気グループ『嵐』の櫻井翔さんとの共演が話題となり、冬場の観光の閑散期にもかかわらず、魚梁瀬に多くの方が訪れ、井上さんとの記念撮影を求められる方が後を絶ちませんでした。

1月には高知市中央公園で開催された中芸観光びらき『ほげな祭』でも、機関車を中央公園に運び、森林鉄道の運転手として

で、約600人ものお客さんを乗せることになりました。普段は魚梁瀬森林保養センター(魚梁瀬温泉)の支配人をされ、魚梁瀬の観光の顔として務められています。

平日に来られた観光客の方にも森林鉄道の良さを知ってもらおうと、頼まれれば機関車を運転して皆さんに喜ばれています。

また、魚梁瀬地区の桜まつりや夏祭りや運動会でも司会やまとめ役として活躍しています。

もうすぐ70歳を迎える井上さんですが、健康のために、毎日10kmを歩くことを目標にしているそうです。

「若い代わりの者が育つまでは務める責任がある。またそれが自分の若さを保つ秘訣でもある」と話されています。



▲魚梁瀬丸山公園 駅舎にて

赤ちゃん万歳

パパ・ママといっしょ



伊場 瑛斗 さん (相名)
 平成24年11月27日生
 (保護者 伊場公彦さん・沙織さん)

皆さん、こんにちは。
 僕は瑛斗です。名前の由来は、お兄ちゃんが七斗というので、「なな」の次は「はち(英語でエイト)」ということでお父さんがつけてくれました。
 よく、「髪の毛が天然パーマやね」とか、「ほっぺがぶらくつちゅう」と言われます。お兄ちゃんがたくさんおもちゃを持っていてるので、早く大きくなって遊びたいです。
 僕を見かけたら、声をかけてください。これからもよろしくお願いします。



野村 海 さん (影)
 平成24年12月18日生
 (保護者 野村卓也さん・萌子さん)

こんにちは、海です。
 海好きのお父さんとお母さんが、この名前をつけてくれました。
 今は、大好きなお風呂でお湯遊びを楽しんでいます。大きくなったら私もサーフィンしてみたいな。
 そんな私の特技は、馬路で一番高い声で泣くこと…かな。高い声はひいばあちゃんに似いちゅうねえーと言われます。(笑)

馬路村俳壇

剪定の切り口に貼る銀の紙 ひとせまち落姑女になつてをり	山崎喜久子
合唱の曲を作りて卒業す 声合わせ三人送る卒業歌	松浦 陽子
春いろのコートまだかとお番まつ もう一度きな粉まぶしてわらび餅	福島 由子
逆上がり親子で練習桃の花 遠回りしても逢ひたき春の鴨	中村 朔
底曳の網のかたわら冬菫 引き売りに人の集へる春隣	西山 球児
苗床をつくる土来る猫車 うたた寝や目白の声と雨だれと	久武 典江
花を見ず逝きたる妻や明けの星 白き手で猫が出されて春障子	高橋 一人
芽芍薬うれしき雨となりにけり 梅杏咲きて別れの季きたる	氏原 淑
母の居て妹も居た雛あられ 訃のひとつ祝ふたつや寒明ける	池 蘭子
あいにくの雨も味なり雛の町 迷ひ入ることの嬉しさ雛の町	東谷 晴男

お知らせ

特定健診を受けましょう

●何のために受けるの？

生活習慣病（糖尿病など）を早期発見・治療するために受診してください。

●どこで受けられるの？

馬路診療所では火・木曜日の午前中に受けられますが、馬路診療所での受診期間は5月9日～12月19日までとなっております。

（他の医療機関でも受診できますのでお問い合わせください）

●どうやって受診するの？

保険証と受診券が必要です。

受診券は40～74歳の国保加入者の方には、毎年ご自宅へ送付しています。

75歳以上の方は役場へお申し出ください。

●受診料はどれくらい？

無料で受診できます。

人間ドックを受ける方も、特定健診分が無料になる場合がありますので、受診医療機関に確認してください。



結果があまり良くなかった場合は、保健師と相談して改善を図れる「特定保健指導」を必ず受けましょう。

お問い合わせ：役場健康福祉課 TEL (8) 44-2112

献血のお願い

5月10日(金) 移動献血バスがきます。

時間	場所
9:45 ~ 10:30	魚梁瀬多目的施設
12:30 ~ 14:00	馬路村農協ゆずの森
14:30 ~ 15:30	馬路村就業改善センター

交通事故や病気などの緊急時に“命を救う治療”として欠かせない輸血ですが、高知県では輸血用血液が不足しています。

献血は、皆さん一人ひとりのボランティア精神によって支えられています。

※尊い命が守られますよう、

皆様のご理解とご協力をよろしく
願います。

平成25年度『自衛隊幹部候補生』募集

区分	募集種目		受付期間	試験日
陸上自衛隊	一般幹部候補生		2月1日(金) ～ 4月26日(金) 必着	1次試験 5月11日(土)
海上自衛隊	一般幹部候補生	一般要員		飛行要員 希望者のみ 5月12日(日) 試験会場 高知市内
		飛行要員		
航空自衛隊	一般幹部候補生	技術幹部候補生		
		一般要員		
		飛行要員		

※詳しくは

自衛隊高知地方協力本部 安芸地域事務所までご連絡ください。

安芸市本町3丁目11-5 (Smile Aki前2F)

TEL 0887-35-2749

URL <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/>

携帯サイト <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/itop.htm>

B型肝炎被害者説明会

集団予防接種の際の注射器の回し打ちによるB型肝炎ウイルス感染被害について、国から和解金支払いなどの救済を受けるための手続きに関する説明会を下記のとおり行います。

と き 平成25年4月21日(日)

午後2時から

ところ 安芸市民会館

※事前の参加予約、参加費用は不要です。

お問い合わせ先

全国B型肝炎訴訟広島弁護団

TEL 082-223-6589

4月・5月 むらの行事予定



4 月	
1	月
2	火 有害物収集
3	水
4	木
5	金 入園式(馬路・魚梁瀬保育所)
6	土
7	日 馬路村観光開き(馬路温泉)
8	月 馬路・魚梁瀬小中学校新任式、始業式、入学式
9	火 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) リサイクル収集
10	水 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~
11	木
12	金 行政相談所(就業改善センター) 18:00~18:00 人権相談所 " " 18:00~18:00 古紙収集(魚梁瀬)
13	土
14	日
15	月
16	火 絵本の読み聞かせ(馬路保育所)
17	水 1歳6カ月児健診(田野町保健センター) 13:00~
18	木
19	金
20	土
21	日
22	月
23	火 リサイクル収集
24	水 全国学力・学習状況調査 馬路保・小・中PTA総会
25	木
26	金 古紙収集(馬路)
27	土 職域ソフトボール大会(馬路地区)
28	日
29	月 昭和の日
30	火

5 月	
1	水 春の遠足(魚梁瀬小・中学校)
2	木 春の遠足(馬路小学校)
3	金 憲法記念日
4	土 みどりの日
5	日 こどもの日
6	月 振替休日
7	火 馬路小・中学校避難訓練(地震) 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) 有害物収集
8	水 馬路温泉バラ風呂
9	木 特定健診 受付開始(馬路診療所) ~12月19日まで
10	金 古紙収集(魚梁瀬) 献血 魚梁瀬多目的施設 9:45~10:30 馬路村就業改善センター 14:30~15:30 馬路村農協ゆずの森 12:30~14:00
11	土 馬路温泉母の日バラ風呂
12	日 県中学校春季卓球大会
13	月 交通安全教室(馬路小学校)
14	火 リサイクル収集
15	水 馬路温泉バラ風呂 乳児健診(田野町保健センター) 13:00~
16	木
17	金
18	土 } 中芸地区中学校夏季体育大会
19	日 }
20	月
21	火 絵本の読み聞かせ(馬路保育所)
22	水 3歳児健診(田野町保健センター) 13:00~ 第51回馬路村教育研究会(魚梁瀬多目的施設) 馬路温泉バラ風呂
23	木
24	金 古紙収集(馬路)
25	土
26	日
27	月 馬路小・中学校合同村内ちり拾い 歯科検診(魚梁瀬保育所)
28	火 リサイクル収集
29	水 馬路温泉バラ風呂
30	木 } 馬路・魚梁瀬小学校合同修学旅行
31	金 }

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2月	0	2	0	2	0	3	0	3	977
3月	1	8	0	9	1	12	0	13	973

馬路 775人、346世帯
魚梁瀬 198人、96世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 7,102人
(3月31日現在)



村内あちらこちら



2月17日 第30回中芸地区子ども駅伝競走大会



2月22日 ベビーダンス教室



3月19日 馬路小学校卒業式



3月19日 天ぷら油で走るゴーカート



3月24日 おとなの遠足（相名地区）

村のできごと

2月

- 15日 杉の子発表会（魚梁瀬小・中学校）
- 17日 紙ヒコーキ大会（馬路体育館）
第30回中芸地区子ども駅伝競走大会（田野町）
- 20日 学習発表会（馬路小学校）
- 22日 ベビーダンス教室
- 24日 桜枝打ち作業（魚梁瀬小中学校PTA）
- 26日 とらまる劇団 人形劇鑑賞会

3月

- 1日 バラ風呂（馬路温泉）
- 15日 馬路中学校卒業式
- 16日 馬路会（馬路温泉）
- 17日 魚梁瀬小・中学校卒業式
- 19日 馬路小学校卒業式
天ぷら油で走るゴーカート
- 24日 おとなの遠足（相名地区）
- 27日 庄屋祭・鬼門堂祭・村表彰
馬路村農業協同組合総会
- 29日 馬路村森林組合総会
- 30日 魚梁瀬桜まつり

編集後記

異動が決まり、振り返ると広報に携わって早5年が経っていました。馬路村を離れて十数年経つという方々から、「村の様子がよくわかります」「遠く離れているが、広報うまじが私と村の架け橋です」「等毎号楽しみに待っていてくれるというお手紙をいただき、よし！と気を奮い立たせ、広報と向きあったことを思い出します。

また、村民の皆さんにも、色々協力いただき感謝しています。本当にありがとうございます。

Y

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷